

2019年度 【「CAN-DO リスト」形式の学習到達目標 四万十市立東山小学校

	第1学年 (12時間) 第2学年 (17時間)	第3学年 (35時間)	第4学年 (35時間)	第5学年 (70時間)	第6学年 (70時間)
聞くこと	日常生活の中で見聞きする身近でごく簡単な事柄について、話し手の顔の表情やジェスチャー、イラストや写真などを手がかりにして、外国語を聞きわけようとしている。	ア【簡単な語句】 ゆっくりはっきりと話された際に、ジェスチャーやイラスト、写真等の視覚的補助を手がかりにして、数、色、形、動物、また自分のことや日常生活でなじみのある簡単な語句の意味を推測している。 イ【基本的な表現】 ゆっくりはっきりと話された際に、ジェスチャーやイラスト、写真等の視覚的補助を手がかりにして、自分の好きなものや気持ちを表現する言い方など、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味を推測している。 ウ【文字の認識】 文字の読み方が発音されるのを聞いて、アルファベットのどの大文字の読み方が発音されているかを認識している。	ア【簡単な語句】 ゆっくりはっきりと話された際に、ジェスチャーやイラスト、写真等の視覚的補助を手がかりにして、着ている服や持ちものなど、自分のことや身近な人に関することを表す簡単な語句の意味を推測している。 イ【基本的な表現】 ゆっくりはっきりと話された際に、ジェスチャーやイラスト、写真等の視覚的補助を手がかりにして、身の回りのものに関する基本的な表現の意味を推測している。 ウ【文字の認識】 文字の読み方が発音されるのを聞いて、アルファベットのどの小文字の読み方が発音されているかを認識している。	ア【簡単な語句、基本的な表現】 ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや学校生活等についての簡単な語句や基本的な表現を聞いて、おおまかに内容を理解している。 イ【具体的な情報】 ゆっくりはっきりと話された際に、学級の友だちの情報等について、具体的な情報を聞きとっている。 ウ【話の概要】 ゆっくりはっきりと話された際に、友だちや家族、学校生活など身近で簡単な事柄についてイラストや写真を見ながら聞き、必要な情報を得ている。	ア【簡単な語句、基本的な表現】 ゆっくりはっきりと話された際に、絵や動画などの視覚的補助を参考にしながら、自分のことや学校生活などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いた短い文章を聞いて内容を理解している。 イ【具体的な情報】 ゆっくりはっきりと話された際に、日付、誕生日、時刻、値段などの日常生活に関する身近なことについて具体的な情報を聞きとっている。 ウ【話の概要】 ゆっくりはっきりと話された際に、友だちや家族、学校生活や夏休みについてなど、身近で簡単な事柄について、イラストや写真を見ながらある程度まとまりのある英語を聞いて必要な情報を得ている。
読むこと				ア【文字の名称読み】 活字体で書かれた大文字を識別し、その読み方を発音している。 イ【語句の推測】 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句が書かれた掲示やパンフレットを見て、絵や写真と結び付けながら、その語句の意味を推測している。	ア【文字の名称読み】 活字体で書かれた小文字を識別し、その読み方を発音している。 イ【語句や表現の推測】 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現が書かれた掲示やスピーチ原稿、パンフレット等を見て、その語句や表現の意味を推測している。
話すこと 【やりとり】	音をまねながら周りの人と簡単な挨拶を交わしたり、尋ねられたことにジェスチャーやごく簡単な英語や表現を使って応じたりしようとしている。	ア【挨拶、感謝、指示】 友だちや先生と簡単な挨拶を交わしたり、感謝の気持ちを述べたりしている。 イ【考えや気持ち】 自分のことや身の回りのものについて、友だちや教師からのサポートや視覚的補助があれば、動作を交えながら自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。 ウ【質問や応答】 自分や相手の好みなどについて、友だちや教師からのサポートや視覚的補助があれば、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしている。	ア【挨拶、感謝、指示】 友だちや先生と簡単な挨拶を交わしたり、簡単な指示、依頼をしたりそれらに応じたりしている。 イ【考えや気持ち】 自分のことや身の回りのものについて、友だちや教師からのサポートや視覚的補助があれば、動作を交えながら自分の考えや気持ちなどを伝えたり、それに対して反応したりしている。 ウ【質問や応答】 自分や相手の好み及び欲しいものなどについて、友だちや教師からのサポートや視覚的補助があれば、簡単な質問をしたり質問に答えたり、それに対して反応したりしている。	ア【指示、依頼、応答】 初対面の人や知りあいと挨拶を交わすことや、相手に指示、依頼をしたりそれに応じたりしている。 イ【考えや気持ち】 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりしている。 ウ【質問や応答 (即興)】 自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり、その答えに反応したりして短い会話をしている。	ア【指示、依頼、応答】 初対面の人や知り合いと挨拶を交わすことや、相手に指示、依頼をしたりそれに応じたり断ったりしている。 イ【考えや気持ち】 日常生活に関する身近で簡単な事柄について自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、簡単な質問をしたり答えたり、またそれに反応したりしている。 ウ【質問や応答 (即興)】 自分や相手のこと及び身の回りのものに関する事柄について、その場で質問をしたり答えたり、また反応したりして短い会話をしている。
話すこと 【発表】	ごく簡単な英語や表現を使って、自分の名前や好みについて紹介しようとしている。	ア【身の回りのもの】 自分の好きな漢字やお気に入りのものについて、人前で実物を見せながらその数や形状などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 イ【自分のこと】 自分の好き嫌いについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	ア【身の回りのもの】 お気に入りの場所や写真、友達に贈るカードなどの作品について、具体物を示しながらその数や形状などを簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 イ【自分のこと】 自分の好き嫌いや、欲しいものなどについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 ウ【日常生活】 時刻や曜日、場所など日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の考えや気持ちなどを話している。	ア【日常生活】 時刻や日時、場所など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、話している。 イ【自分や相手、第三者】 自分や相手、第三者に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて言いたいことをたくさん話している。 ウ【学校生活や地域】 学校生活や地域に関することなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて言いたいことをたくさん話している。	ア【日常生活】 時刻や日時、場所など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、より多様な語句を使って話している。 イ【自分や相手、第三者 (内容を整理した上で)】 自分や相手、第三者に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用い、内容を整理しながら話している。 ウ【学校生活や地域 (内容を整理した上で)】 学校生活や地域に関すること、中学校生活への抱負などについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。
書くこと				ア①【活字体】 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字を書いている。 ア②【簡単な語句、基本的な表現】 自分のことや身近で簡単な事柄について、語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写している。	ア【活字体】 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の小文字を書いている。 イ【簡単な語句、基本的な表現】 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、その中の一文あるいは一部の語を自分が表現したい内容のものに置き換えて書いている。

